

## 平成 29 年度第 1 回さぬき市防災会議 会議要旨 (要約)

- 1 日 時 平成 30 年 2 月 19 日 (月) 14:30 ~ 16:13
- 2 場 所 さぬき市役所 3 階 301・302 会議室
- 3 出席者 [委 員] 大山市長 (会長) 宮本委員他 31 名  
[事務局] 井上室長 大池副主幹 大石主査 松下主任主事  
[傍 聴] 2 名
- 4 議 題 さぬき市地域防災計画の修正について  
平成 29 年度さぬき市水防計画について  
さぬき市の取り組みについて  
その他
- 5 会議の内容は次のとおりである。

発言者	意見概要
(事務局)	<p>失礼します。定刻の 14 時 30 分がまいりましたので、ただいまから会議を始めさせていただきます。</p> <p>会議に先立ちまして、報告させていただきます。</p> <p>本日の会議の傍聴の申し出がございましたので、さぬき市防災会議傍聴規定に基づき受付し、傍聴を許可しております。また、本会議の報道機関の撮影につきましても、事前に会長の許可を得ておりますので、ご報告します。</p> <p>なお、議事録作成のため、本日の会議内容を録音させていただいておりますので、ご了承お願いいたします。</p> <p>それでは、只今より平成 29 年度さぬき市防災会議を開会いたします。</p> <p>本日の防災会議は、平成 28 年 10 月 13 日以降の開催となります。</p> <p>委員の皆様も新しく委嘱させていただいております方もいらっしゃいますので、会議に先立ちまして、委員の皆様を紹介させていただきたいと思っております。</p> <p>(出席 委員紹介)</p> <p>それでは、開会にあたりまして、本会議の会長であります大山市長からご挨拶申し上げます。</p>
(会長)	(挨拶)
(事務局)	<p>それでは議事に入りたいと思っております。以後の議事の進行につきましては、会長の山市長をお願いしたいと思います。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
(会長)	<p>まず議事 1 さぬき市地域防災計画の修正について、お諮りをさせていただきます。この議事 1 の内容について事務局から説明をお願いします。</p>

(事務局)	(さぬき市地域防災計画修正概要について説明)
(会長)	ただ今の事務局からの説明に対し、ご意見ご質問はありますか。
(委員)	概要の一般対策編のページ数の掲載と、一般対策編(案)のページと相違があり、その他の修正内容についても何点かページが違っているようです。
(事務局)	事務局で再度見直しをします。
(会長)	該当ページにつきましては、それぞれに確認をしていただくということをお願いいたします。申し訳ございませんでした。その他何かございますか。
(委員)	文言の訂正です。市町地域防災計画に名称をとという言葉、及びその2行目もこの計画を市町長に報告するという言葉について、これは市の防災計画、この計画は単に市長で良いかと思えます。この新旧対照表の中には、市町という言葉がたくさん出てきますが、一般対策編の中では、訂正されている部分もあります。その部分を見直していただければ。
(事務局)	全体的に文言を拾い出し、統一するようにいたします。
(会長)	他にございましたらお願いします。 本案件に関する審議については、ここで集結させていただきたいと思えます。 修正案については、ご承認ということでご異議ございませんでしょうか。 議事2でございますが平成29年度さぬき市水防計画について、事務局の方から説明をお願いします。
(事務局)	(平成29年度さぬき市水防計画についてご説明) 主な修正内容は以上でございます。平成30年2月9日付にて専決処分にて策定させていただいておりますことを報告いたします。事務局からは以上です。
(会長)	議事2の平成29年度さぬき市水防計画についての内容説明をさせていただきました。内容のことにつきまして何かご意見ご質問ありましたらお願いしたいと思います。議事2については終わらせていただきまして、議事3さぬき市の主な取り組みについて、事務局より緊急物資の備蓄状況また防災機能の整備等について説明させていただきます。
(事務局)	(さぬき市の取り組み①②について説明)
(会長)	議事3の2点等について事務局の説明を含めたご意見ご質問がありましたらよろしくお願いたします。
(委員)	先日、市からアルファ化米をいただき、奉仕団として防災教室をしましたが、皆さんアルファ化米を知らない方がたくさんいて、もしもの時にどうやって食べたらいいのかわからない、先日も熱心に質問いただきました。

	<p>もう 1 点、小学校に行った際に校長先生が、「20入りの備蓄水が 5 年経過している、どうしたらいいか」と聞かれました。地域の方に訓練時に使ってもらおうというのもあるし、私としては廃棄せず置いてほしい、手洗い・トイレにも使えるいろいろな方法があると思います。備蓄は大事です、場所があるなら置いておいた方が良いでしょうと伝えました。危機管理室でも、水は期限切れも置いているとお聞きしています。</p>
(教育長)	<p>学校から聞かれた場合、どう答えればよろしいでしょうか。</p> <p>ご指摘いただきましたように、例えば古くなって次の活用がきかないものは期限前に試しとか練習で、学校でも活用していきたい。期限が切れても違った形で活用できるものにつきましては、先ほどご指摘いただきましたように、どのような活用・利用方法があるか十分に研究してまいり、スペースがある場合は備蓄しておくことをすすめてまいります。ありがとうございました。</p>
(委員)	<p>ありがとうございます。校長先生・教頭先生にしてもどうしたらいいかと思うのは、各幼稚園・小学校・中学校共にそうだと思うので何か統一して、使えることを明記してお知らせしていただくと良いと感じました。</p>
(会長)	<p>ありがとうございました。具体的な指示をまず各学校へ教育委員会を通じてさせていただき、無駄にならないように、そして意味があるような備蓄に努めていきたいと思います。きめ細やかな対応というところでは女性の皆様の感覚というのは本当に必要な場合があると思いますので、ぜひご協力をお願いして、今言われたことはそれぞれの施設に分かりやすく方針をお知らせしたいと思います。</p>
(委員)	<p>ありがとうございました。</p>
(会長)	<p>その他にございますか。</p>
(委員)	<p>南海トラフ地震が起こった時の対応でして、先日も南海トラフ地震の発生確率が上がりました。ここさぬき市も最大 3.6m の津波が来ると、6 強の地震ということはご存じだと思いますけれども、その時一番心配していることは、代替庁舎の機能です。3.6m の津波が来るのは地震発生からおそらく 2~3 時間かかるでしょうけれども、警報が出ると沿岸部は人が近づけなくなります。そうした時に、庁舎の機能をどう維持するかというところの事業継続計画部分は、さぬき市はどのように今作られているのかを教えてください。</p>
(事務局)	<p>業務継続計画につきましては、平成 28 年に策定いたしまして、それに沿って進めております。ご指摘のとおり分庁舎が出来ました時には、この本庁舎に関しては退避して、分庁舎でその後の業務をとるということになりますので、本庁が使えなくなっても機能できるような装備・施設について</p>

<p>(会長)</p>	<p>は拡充して有事に対応できるように考えております。</p> <p>分庁舎整備までには、まだ 1 年くらいかかりますけれども、そのワンフロアを地震・津波の災害があった時には、防災拠点とできるような設備整備を計画しています。ただ、台風災害・豪雨災害については海岸に近い、こちらに拠点を置いた今の対応が、より良いという意味もあります。ソフト面の職員の参集とか、これから十分詰めて、万全を期したいと思います。今、南海トラフの巨大地震の確率の話が出ました。今までよりも、一步進んで確率が上がったことに対して新たな取り組みが必要なのか、今日おいでの関係の方で教えていただけたらありがたいですが、いかがでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>新たな取り組みというよりは、今進められている取り組みを早急に強固なものにしていただくというのが一番良いのではないかと考えています。特に南海トラフの場合は、早急に震源地を正確に求めるということは難しいです。そのためにも、早急に津波警報を出すという対応があつて、そのあとに詳細版が出るということなので、そういった地震が起こった場合でも、直ちに避難していただくという対応を取っていただくのがベストな対応になりますので、今ある計画を強固に固めていただくことが重要ではないかと考えております。</p>
<p>(会長)</p>	<p>従来の 70%程度の確率に向けて、いろんな対策を組んでいるのを少しでも早く、着実にする。そういう受け止め方でよろしいでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そうですね、今皆さんのところにも浸透していると思うのですが、過去の歴史から言っても必ずそういった地震はあるだろうということですので、数%上がったからといって慌てるというよりは、十分に日頃から備えていただくという体制が重要だと思っています。</p>
<p>(会長)</p>	<p>県のいろんな事業でも 100 年に一度程度のレベル 1 を想定して防潮堤など整備していただいております。私は防災・減災対策の基本は、今できること（現実的にできること）を、計画的に一つ一つやっていくことが大事ではないかと考えています。その他何かございましたら、全体にこんなことをさぬき市だけでなく気を付けていた方がよいことなどありましたら、ご意見をお伺いしたらと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>東日本震災時に東京で働いておまして、発災後に官邸の下の危機管理センターに何日も詰めました。さぬき市はせっかく、第 2 防災拠点を寒川の方に造られるということなのですが、当時のことを思い出しますと、防災拠点にヘリポートがしっかりあるということと、そこと主要道路までに電柱とか倒壊するものがないということが非常に大事だと思います。高速道路インターと第 2 防災拠点間の道路をどうするか、近くに市民病院があるということなら、なおさら連絡ルートとなる道路のところの障害物を早</p>

	<p>めに何らかの対策を取られることが大事だと思います。第 2 防災拠点これを機能させるという意味では、ヘリポートと主要道路との繋がる場所の障害物を早めに取り除く何らかの対策をとられることをお勧めできるのではないかと思います。以上です。</p>
(会長)	<p>ありがとうございました。分庁舎は病院と数十mのところ。ヘリポートについては、災害拠点病院ということで、屋上ではなく平地にヘリポートが（臨時のヘリが）離着陸できるスペースについては今確保しています。ただ、道路に電柱が倒壊してせっかくの施設に移動できないということは、そうかと思いました。電柱を地中化するという話にはなりにくいと思いますが、ルートの確保という意味で今後参考にさせていただきたいと思います。どうもありがとうございました。</p>
(委員)	<p>ヘリポートも出来るだけ地面に造られた方が良いです。自衛隊とかすごく大きな方面隊ヘリ使いますので、屋上等に降りれないということもありますので、出来るだけ平地に造られた方がよろしいと思います。</p>
(会長)	<p>今現在、平地スペースです。逆に屋上よりも平地の方がいろんなヘリコプターに対応できるということですか。</p>
(委員)	<p>そうです。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。その他に何かございますか。</p> <p>今後ともさぬき市防災会議が、初期の目的を達するようにこれから鋭利運営をしてまいりますので、委員の皆さんにおかれまして、今後もぜひご参加いただき、ご協力していただきますこと心からお願い申し上げまして今日の会議を閉じさせていただきたいと思います。どうもありがとうございました。</p> <p>&lt;閉会&gt;</p>